

安全データシート(SDS)

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称: プールボンE-960 H 硬化剤

種類: エポキシ樹脂系塗料 硬化剤

製造会社

会社名: AGCコーテック株式会社

住所: 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目9番地

担当部門: 品質保証室 江澤 孝行

電話番号: 03-5217-5104

FAX番号: 03-5217-5106

緊急連絡電話番号: 03-5217-5104

整理番号: 1271555112404

用途: プール塗装用

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性:

- ・ GHS分類に該当しない他の危険有害性

有害性:

- ・ 皮膚、眼に対して刺激性がある。
- ・ 人により感作性皮膚炎を生じることがある。

分類の名称:

- ・ 分類基準に該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物の区分:

- ・ 混合物

化学名または一般名: エポキシ樹脂系プライマー

化学特性(化学式等):

成分及び含有量:

成分名	CAS.No.	含有量(%)	安衛法		毒劇法	PRTR法
			表示対象物質	通知対象物質		
メタ-キシレンジアミン	1477-55-0	8以下	—	○	—	—

4. 応急措置

目に入った場合:

- ・ 清浄な流水で15分以上洗眼し、直ちに眼科医の診断を受ける。

皮膚に付着した場合:

- ・ 付着物を拭き取り、水と石鹼でよく洗う。
- ・ かゆみ、炎症が出た場合は、直ちに医師の診断をうける。

吸入した場合:

- ・ 空気の新鮮な場所に移し、安静保温に努め、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合:

- ・ 多量の水、牛乳又は微温塩水を飲ませて吐かせた後、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法:

- ・ この物自体は可燃性ではないが、水分が蒸発した後の乾燥物は可燃性である。燃焼の際は消火剤を使用して消火する。
- ・ 保護衣を着用するほか、状況によっては、不浸透性手袋、有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用する。

消火剤:

- ・ 二酸化炭素、泡、粉末、乾燥砂

使ってはならない消火剤:

- ・ 棒状注水

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項:

- ・ 漏出した場所の周辺にはロープを張り、人の立ち入りを禁止する。

環境に対する注意事項:

- ・ 多量の場合は流路を盛土等で囲って流出を防止する。

除去方法

- ・ 少量の場合は、ウエス、砂などに吸収させて、フタ付の器等に回収する。
- ・ 多量の場合は、火花の出ないシャベルなどで空き容器にすくい取る。

二次災害の防止策

- ・ 流出、その他の事故が発生した時は、警察、消防署等の関係機関に連絡する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

- ・ 取扱いは、換気のよい場所で行ない、状況によって保護眼鏡、保護マスク、保護手袋を使用する。
- ・ 取扱い後は、手洗いを充分に行なう。

混合接触させてはならない物質:

- ・ 知見なし

容器包装材料:

- ・ 容器は腐食、破損、割れ等のないものを使用する。

保管:

- ・ 容器を密栓し、冷暗所に保管する。
- ・ その他、法令に定めるところに従う。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度: 設定されていない

許容濃度: 日本産業衛生学会、ACGIH(TWA)では、設定されていない

設備対策: 蒸気、ミストが発生する場合には、局所排気装置などの排気のための装置を設置する。

保護具:

呼吸器の保護具:

有機ガス用防毒マスクを着用する。

目の保護具:

保護メガネを着用すること。

手の保護具:

PE、ゴム製等の非浸透性の手袋を着用する。

皮膚及び身体の保護具:

長袖作業衣等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态	: 液体
色	: 黄褐色
臭い	: アミン臭
pH	: 測定できない
融点/凝固点	:
沸点	:
初留点	:
沸騰範囲	:
引火点	: —
自然発火温度(発火点)	: データなし
燃焼性(個体、ガス)	:
燃焼または爆発範囲の上限/下限	: データなし
蒸気圧	:
蒸気密度	:
蒸発速度	:
比重(相対密度)	: 約1.02 (25°C)
溶解性	: 水に不溶
n-オクタノール/水分配係数	:

分解温度 :
その他のデータ :

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性:

- ・通常の取扱い条件においては、安定。

特定の条件下で生じる危険な反応:

- ・この物自体は可燃性ではないが、水分が蒸発した後の乾燥物は火気により引火する危険あり。

避けるべき条件:

- ・炎、火花、高温体との接近、過熱を避け、みだりに蒸気を発生させないようにする。

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性:

- ・知見なし

局所効果(眼、皮膚):

- ・皮膚を刺激する。
- ・繰り返しの接触は、結膜炎を起こす。
- ・蒸気は呼吸器、眼に刺激性である。繰り返しの接触は結膜炎を起こす。
- ・吸入は人によりアレルギー反応などを起こすことがある。

感作性

- ・人により感作性皮膚炎を生じることがある。

生殖毒性:

- ・データなし

12. 環境影響情報

- ・製品として知見なし。
- ・漏洩時、廃棄などの際は注意を守ること。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:

- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び都道府県条例に基づき焼却するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

汚染容器および包装:

- ・使用済みの容器、ウエス等も同様である。

14. 輸送上の注意

- ・「取扱及び保管上の注意」の項の記載による他、引火性の強い有害な液体に関する一般的な注意による。
- ・消防法、船舶安全法などの法令に定めるところに従う。
- ・容器にもれのないことを確かめ、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

15. 適用法令

- ・消防法 : 該当しない
- ・労働基準局長通達 : 昭和51年6月23日付 基発477号
エポキシ樹脂の硬化剤による健康障害の防止について
- ・労働安全衛生法 : 第57条2通知対象物質 No.553 マーキシレンジアミン
- ・PRTR : 非該当

16. その他の情報

引用文献

- ・12093の化学商品 化学工業日報社
- ・化学物質の危険、有害便覧 中央労働災害防止協会
- ・知っておきたい職場の化学物質 中央労働災害防止協会
- ・製品安全データシートの作成指針 日本化学工業会
- ・エポキシ樹脂・硬化剤正しい取扱いの手引き エポキシ樹脂技術協会

その他

- 記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
- 記載事項は通常の取扱いを対象とするものですので、指定された用途、用法以外には使用しないでください。
- 記載内容は、現時点で入手できた資料や情報にもとづいて作成しておりますが、今後法律、規則等の改正、新たな知見及び試験等により改正することがあります。
- このSDSは、日本国内においてのみ適用するものとします。
- PRTR該当物質については、1, 2種は1%以上、特定1種0.1%以上の場合に対象となります。
- PRTR2種については、国(事業所管轄大臣)への報告は不要です。